

第 109 号
平成27年新年賀詞交歓特集号



プラスチック 中部

平成27年1月14日
www.chubu-pla.or.jp

一般社団法人
中部日本プラスチック製品工業協会
愛知県プラスチック成形工業組合
〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号
(名古屋市工業研究所管理棟4階)
電話(052)654-8155 FAX(052)654-8140
E-mail: info@chubu-pla.or.jp

謹賀新年

愛知県プラスチック成形工業組合

祝50周年

共に50歳を迎えた
あれこれ大集合!!



【プラ羊の特徴】
・群れる。(強い結束力!)
・前向きのまま後ろが見える。
(視野が広いぞ!)
・良く食べる。
(名古屋メシは美味い!)
・突進には相当な威力がある。
(やると決めたらどこまでも!)



年頭所感

中部経済産業局長
井内 慎男

平成27年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

日本経済が長年のデフレスパイラルから脱して緩やかな改善が続いている中、政府では、成長戦略を果敢に実行し、経済の好循環を全国津々浦々へ広げるため、予算・政策資源を重点配分し、様々な施策を用意して取り組んでいるところです。

特に地方では人口減少や高齢化が大きな課題となる中、地方が主役となった地方創生を実現するため、先の国会で成立した「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、人口減少を克服するための施策を強化していく方針です。当局としても、管轄各県・地域での取組みをサポートする「地方創生コンシェルジュ」を設置するなど、地域の抱える課題にきめ細かく対応していく考えです。

また、地域の中小企業・小規模事業者は地域の経済や雇用を支える重要な存在ですが、人口減少・高齢化などの地域社会の構造変化に大きな影響を受けております。政府では、昨年「小規模企業振興基本法」を制定し、小規模事業者支援策を拡充するとともに、地域資源を活かした新事業展開や販路開拓のための支援を強化しているところです。当局としても各県に「よろず支援拠点」を整備し、地域の中小企業支援機関と連携しつつ、地域ぐるみで、地域の中小企業・小規模事業者を支援してまいります。

昨年、東海及び北陸の地方産業競争力協議会が「TOKAI VISION及び「北陸産業競争力強化戦略」を取りまとめ、アクションプランの策定などを通じてフォローアップを行い、着実な実行に向けて取り組んでいるところです。このような取組みを通じて、東海地域の自動車、航空機、ヘルスケア、環境、北陸地域ではライフサイエンス、高機能新素材といった戦略産業の強化や、地域資源活用、国際化への支援を進めてまいります。

具体的には、昨年11月より、炭素繊維複合材の世界的な研究開発拠点・産業集積の形成を目指し、東海・北陸地域の中核企業や大学・研究機関、自治体が連携した「コンポジットハイウェイ構想」がスタートしました。自動車・航空機産業の集積地である東海地域と繊維・機械が盛んな北陸地域のネットワーク形成・強化に向けた活動や産学協働プロジェクトの支援を進めてまいります。

自動車産業については、昨年末に燃料電池自動車（FCV）が一般向けに世界で初めて発売されましたが、経済産業省としても、水素ステーションの整備などFCVの普及に取り組んでまいります。

航空機産業については、国産初となるジェット旅客機の開発・製造が進められており、本年には初飛行が予定されております。これを機に、当地域の航空機産業の更なる拡大・強化を図るべく、人材育成、サプライチェーン強化などに取り組む、「アジアNO.1クラスター」の構築を進めてまいります。

ヘルスケアや環境分野については、中部地域の高度なものづくり技術を活かした産業創出に取り組めます。また海外との関係では成長著しいASEAN諸国などの市場開拓に取り組んでまいります。

さて、近年、自然災害は全国的に局地化、集中化、激甚化する傾向にあり、また当地域では近い将来、南海トラフ巨大地震の発生が想定されております。このため、当局としては、中小企業の事業継続計画（BCP）の策定を促進するとともに、組織や業種を超えて企業が地域と一体となって防災や減災に取り組む地域連携BCPの普及に取り組むなど、「災害に強いものづくり中部」の構築を推進してまいります。

さらに、消費者取引の適正化、製品安全の確保等国民の皆様が安心、安全に暮らしていける地域づくりとともに、国民生活や経済・産業を守るための責任あるエネルギー政策の実現に向けて取り組んでまいります。

最後に、皆様の益々の御発展を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



新春を迎えて

愛知県知事
大村秀章

あけましておめでとうございます。
新たな年が、県民の皆様方にとりまして、素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、3月に「あいちビジョン2020」を策定し、リニア新時代を見据えた大都市圏づくりに向け、社会基盤の整備や産業振興、教育・人づくりなどに全力を注いでまいりました。また、「ESDユネスコ世界会議」、「技能五輪・アピリンピックあいち大会2014」の開催などを通じ、全国、世界に向け、愛知を大いに発信することができました。

今年も、ビジョンの着実な推進を図りながら、愛知の更なる飛躍を目指してまいります。
まず、世界に発信する「中京大都市圏」づくりです。2027年度のリニア開業による5千万人の大交流圏の実現をにらみ、名古屋駅のスーパーターミナル化や鉄道・高速道路ネットワーク、空港、港湾の強化を図ってまいります。

また、燃料電池自動車を始めとする自動車産業の高度化、航空宇宙産業やロボット、健康長寿など次世代産業の育成・振興、企業立地の促進、中小企業支援などに力を入れ、産業競争力をより一層高めていくとともに、農林水産業のパワーアップを図り、「産業首都あいち」の実現を目指してまいります。

そして、こうした愛知を支える「人づくり」に全力で取り組み、子ども、若者、女性、高齢者、障害のある人など、すべての人が輝き、活躍する愛知づくりを進めてまいります。

さらに、国内外を代表するスポーツ大会の育成・招致に取り組むとともに、今年を「あいち観光元年」と位置づけ、愛知の魅力を高め、積極的に発信してまいります。

こうした取組のほか、戦略的なグローバル展開、地震・津波対策などの安全・安心な地域づ

くり、「環境首都あいち」に向けた取組、地方分権・行財政改革、東三河県庁を核とした地域振興などにも力を注ぎ、愛知の総合力を一段と高めてまいります。

さて、今年も、2005年の愛知万博から10周年です。秋には、愛・地球博記念公園をメイン会場に、「全国都市緑化あいちフェア」を開催します。花と緑にあふれた愛知の魅力を感じていただけるようしっかり取り組み、万博の成果を継承・発信してまいりたいと思います。

これらの取組を通じ、「日本一元気な愛知」の実現に向けて全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。



年頭所感

“日本一ひとが育つまち
ナゴヤ”

名古屋市長

河村たかし

あけましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

東京と名古屋を約40分でつなぐリニア中央新幹線の着工に向けた工事実施計画が昨年認可され、総事業費5兆円と言われる巨大プロジェクトがいよいよ動き出しています。これにあわせて日本一の貿易額を誇り、まさに日本経済を牽引する港とも言える名古屋港や中部圏の空の玄関口セントレアなどをふまえれば、名古屋に対する注目は今後更に高まってくると考えられ、まさに空前のチャンスであると捉えています。

一方で、すさまじいまでの東京一極集中のなか、東京と約40分でつながることによって、名古屋が住むだけの場所となり、仕事やレジャーは東京へ出て行く事態になるのではないかと強い懸念があり、これを払拭するためには、市民の皆様が全国へ胸を張って自慢できる強烈な都市魅力がなければならぬと考えています。名古屋人の心の拠りどころである名古屋城や、多様な古墳の特徴を見ることが出来る志段味古

墳群、日本一の巨大国際展示場構想など、旧来の魅力・新たな魅力を併せて発信し、将来「東京都名古屋区」などと揶揄されるようなことのないよう、「世界に冠たるナゴヤ」を目指していきたいと考えています。

また、私も齢66歳となり、より良い社会を引き継いでいくために、将来を担う若者や子ども達に対する施策が極めて重要であると考えています。子ども達の悲鳴に耳を傾け、そこに手を差し伸べることができるよう、昨年4月から、カウンセラーなど常勤の専門職が、児童生徒と関わりながら教員とともに潜在化する問題の未然防止や個別支援をおこなう日本で初めての取り組み「なごや子ども応援委員会」を始めました。子ども達が主体的に人生の針路を切り開ける事を願い、日々手探り状態ではありますが、確実に手ごたえを感じ始めているところです。また、昨年は保育所等の拡充により、計算上ではありますが4月1日時点の待機児童数ゼロを達成しました。これはあくまで通過点であり、保育所に入所できない子どもを無くす事ができるよう今後も取り組んでまいります。

まちが今後も輝き続けるためには、人が健やかに、立派に育ち、活躍できる環境を備えていることが不可欠です。「日本一ひとが育つまち」を目指して施策を推進してまいりたいと考えています。

将来においても住んでいることを誇りに思えるナゴヤとなるよう、全力で取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



新年のご挨拶

全日本プラスチック製品工業連合会

会長 **川崎貞藏**

～「技術革新による付加価値の創造と新分野の開発」を具現して「仕事の絶対量の確保」と「安定した収益の確保」を目指すことは業界の課題であり目標～

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましてはお健やかに新年をお迎えになられましたことを心よりお慶び申し上げます。

全日本プラスチック製品工業連合会と致しまして、政府当局、関連業界並びに連合会会員の皆様方には日頃より何かと絶大なるご指導、ご支援、ご協力を賜っておりますこと厚く御礼申し上げますと共に本年も引き続き宜しくお願いを申し上げます。

さて、昨年我が国経済を振り返りますと、長く続いていた「デフレ経済からの脱却」、「日本経済の再興」を目指した安倍内閣の三本目の矢「成長戦略」の実施に大いに期待してスタートいたしました。現実金融緩和政策を初めとする様々な経済施策の執行によって為替は円安に転じ、株式市場も賑わいを増し、大手企業や輸出企業を中心に企業業績も好転して順調な景気回復の軌道に乗るかと思われましたが、4月に実施された消費増税後の反動や天候不順による個人消費が伸び悩み、さらに大胆な金融緩和策は急激なる円安を招き、輸入消費財の高騰や中小企業の業績の伸び悩みが発生して結果的には本年10月に実施を計画していた消費税の再増税は繰り延べることとなりました。

しかしながら、昨年一年間の経済全般を総括致しますと、デフレ経済からの脱却の兆しも見えず、日本経済の再興も少なからず進展したのではないかと思える1年でありましたが、予期せぬ年末解散と総選挙により引続き連立与党は2/3の安定多数を維持しました。今度こそ本格的な日本経済の再興を推進して欲しいと望む次第であります。

今年の我々プラスチック成形業界と致しましては、日本経済の再興に些かでも貢献致したく考えております。世界経済のグローバル化の進展の中では各国の経済、産業は有形無形に複雑に絡み合い、我国業界にも影響を及ぼし厳しい経済環境を作っております。

我々業界と致しましては、この様な環境の中にあつて、生き残りをかけて合理化、省力化の

推進を実行することは勿論のこと、「技術革新による付加価値の創造と新分野の開発」を具現して「仕事の絶対量の確保」と「安定した収益の確保」を目指すことが業界の課題であり目標であると考えております。

我々はこれ等の課題、目標を達成するに際しては、我々業界の努力は勿論のこと、我が国政府並びに関連業界の皆様方の暖かいご指導、ご支援、ご協力の下で、よりよい業界を作り上げることが熱望する次第で御座います。

以上、本年の年頭に際し我々業界に対する思いを所感として申し述べました。宜しくお願い申し上げます。



年頭のご挨拶

一般社団法人
中部日本プラスチック製品工業協会
会長 後藤 敏一郎

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、新しい年を晴れやかに迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、会員の皆様をはじめ関係官庁、関連諸団体の皆様に格別なるご支援、ご指導を賜り、誠にありがとうございました。本年も宜しくお願い申し上げます。又、昨年は上部団体である全日本プラスチック製品工業連合会が創立50周年を迎える事ができましたのも関係各位のご尽力の賜物と深く感謝しております。

さて、総選挙も終わり現政権を容認する結果となりました。日本経済はリーマンショック後、長きに亘ってデフレの渦に入り、なかなか抜け出せない状況です。円は、昨年一年間で大きく下落しましたが、今年も生産は国内回避への流れが加速するものと思われまます。我々中小企業においては、国内情勢の急激な変化に対応すべく技術の向上と自動化を積極的に進め、守りから攻めへ舵を切る絶好のチャンスであります。

本年の干支は未（ひつじ）であります。よく羊は紙を食べるのでお金が貯まらないと言います。また、羊は群れを成し生活を行うと言われている。我々も群れをつくり一丸となって困難に立ち向かい、業界の更なる発展に邁進した

と思います。

最後になりましたが、本年が、皆様方にとって健康で、より良い年になられることをお祈り申し上げます、年始の挨拶といたします。



新年を迎えて

愛知県プラスチック成形工業組合
理事長 鈴木啓之

新年明けましておめでとうございます。

皆様には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は官公庁、関係諸団体をはじめ組合員の皆様にはご指導ご支援を賜り、誠にありがとうございました。

本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、国内では消費税増税に向けての駆け込み需要とその反動の消費の落ち込みが続き、日銀の桁外れの金融緩和とアメリカの好景気による円安が進み、12月には120円を超える為替となり、株価も18,000円超えとなり、大企業の好業績と中小企業、富裕層と庶民との格差等いろいろな歪みが大きく膨れ上がった年であった。

一方、当組合の主事業のプラスチック成形技能士の資格取得に際しては愛知県で864名の全国でも突出した受検者でしたが、合格者は1級21%、2級31%と残念な結果でした。今年こそは是非、受検生には十分な事前訓練をしてもらい（企業のご支援が必要）その結果合格率も上がり企業にとって役立つ人財に育つことを期待しています。他にも「企業は人なり」の理念より人財づくりに積極的に企画してまいります。技術委員会による工場見学会、実技講習会、学科講習会、技能者育成講座を計画して参りますので積極的にご参加いただき各社の強い体質づくりに役立てばと考えます。

今年も組合事業の支部会、合同支部会への積極的参加により情報交換を活発にして参りますので皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

最後になりますが、本年が皆様にとって良い年になります様ご祈念申し上げます。



2015 新春メッセージ

未年は十二支の八番目。縁起話では、群れをなす羊は家族の安泰を示し、いつまでも平和に暮らす事を意味しています。また羊年生まれの人は、穏やかで人情に厚いと言われています。このコーナーでは、皆様からお寄せいただきました新しい年「未年」を迎えてのメッセージをご紹介します。

羊飼いを始めて33年目に入りますが、未だ満足できたことは残念ながらありません。本年は是非多くの課題をクリアし、満足できる一年にしたいと願うところです。お客様の満足をモットーに邁進します。

(株)アイオー・エム 原田 恵三

今年の干支「未」は、家族の平和や安泰の意味があるそうです。新商品の企画開発や、新規事業の開拓など、社員の皆様と、平和な年になりますよう、取り組んでまいります。本年も宜しくお願い致します。

和泉化成(株) 服部 浩

～古希が過ぎ、喜寿を目指してこれからだ～ 昨年3月に満70歳になり、今年にかけてきた私のスローガン！！

若い皆さんの足手まといにならないようにして、これからも頑張ります。

(有)ウサミ化成 宇佐美教之

地球温暖化に対応した環境に優しい原料を小ロットからお客様の求められる処に供給しギブ&ギブで共に生き、企業繁栄に努めます。

本年も宜しくお願い致します。

永興物産(株) 植田 常幸

昨年はおお客様の課題に取り組む中で、様々な視点から製品造りに臨む大切さを学ぶことができた1年でした。今年はこの礎に、更に飛躍できるよう精進して参ります。本年もよろしくお願い申し上げます。

大垣プラスチック工業(株) 日比 勝次

今年はひつじ年。ひつじは、未来を予知する動物である。当社も先見性を養い、前向きに積極的に未来を先取りするような会社となります。今年一年、宜しく申し上げます。

笠置産業(株) 柘植 崇





廻り廻って小生今年は年男、還暦の歳です。人生はこれから勝負。体力は衰えつつも気力だけは持ちつつ、この激動の時代を生き抜きたいと思えます。今年もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

カネコ産業(株) 小森 隆幸

おかげ様で昨年は創立50周年を迎えることが出来ました。これも偏に皆様方のお蔭と感謝申し上げます。今年はその50年に向けたスタートの年となります。未のごとく一途に歩んでまいります。

三恵プラスチック(株) 立松 浩二

昨年創立50周年を迎えました。これも皆様のご支援の賜物と感謝しています。アベノミクスは中小企業への恩恵は少なく厳しい状況です。今年も頑張る企業が広く恩恵を受ける年であることを願っています。

(株)スター精機 塩谷 國明

円安になっても我々部品メーカーは、素材の価格上昇があり、メリットを受けることが出来ない、もどかしい状況です。シェールガスや石炭ガス化など、石化業界は不透明ですが、足元固めて邁進しましょう。

星和化成(株) 磯野 正幸

今年は大変革の年となるでしょうが、アベノミクスも大成功し明かるい年にしたいものです。経済は大きく回復し好景気で人々も希望と夢を持った生活が送れる年になるものと信じております。

ゴトープラスチック(株) 後藤 壽夫

昨年は金型業界にとっては、比較的受注量の多い1年でした。今年もアベノミクスで業績好転した大手企業の開発が更に加速され受注量の安定する1年となることを祈念致します。

(株)三洋製作所 加藤 正彦

無駄、不良、面倒を限りなくゼロに近づける「ZERO-Molding」もお陰様で世の中に出る6年になりました。今年も皆様の製造現場のものづくりをご一緒に変えてまいります。

住友重機械工業(株) 月岡 純彦

三年前には円高の影響を懸念と掲載するも、今では原材料高は円安のせい。ベストの円相場はいくら？ 時勢に飲み込まれぬよう前進しましょう。皆様にとって明るい年になりますよう、お祈り申し上げます。

(株)大喜プラスチック工業所 井上 登永





日本丸がいよいよアベノミクス効果の最終章に入りました。自社改革をさらに進めて企業体質を強化し成果を出す一年にしたいです。

(株)大京化学 中村 公彦

創業以来不変のテーマとして取り組んできた「品質の追求」と「イノベーション」を更に磨き上げ、「オンリーワン企業」として大きく飛躍できる1年といたく思います。

玉野化成(株) 玉野 直樹

年頭にあたり、新しい年が皆様にとって良い年である事を心より祈願します。中小企業にとっては厳しい状況は続きますが、今年1年、新たに鋭意努力する所存でございます。

中部エクストロン(株) 原田 正道

プラスチック原料製造を通じ、お客様のビジネスと地球環境に貢献し、時代の変化を先取りして果敢に挑戦して参ります。

本年も宜しくお願い申し上げます。

(株)東洋化学 佐藤 茂樹

弊社はエンジニアリングプラスチックおよび汎用プラスチック材料から、金型、成形までトータルでお客様のニーズにお答えします。高品質を追求し、急なご要望にも柔軟に対応いたします。

東洋化学(株) 紫牟田正則

今年弊社は90周年を迎えます。節目の年を迎えられるのも皆様のご支援あればこそと御礼申し上げます。弊社製品の性能・サービス向上に努めますので、本年も宜しくお願い申し上げます。

東洋機械金属(株) 牧 卓矢

小生が毎年誓いを立てて実行できずにあります。明治の偉人の大隈重信公の人生訓をご披露申し上げます。一、怒るな。二、愚痴をこぼすな。三、過去を頼るな。四、望みを将来に置け。五、人のために善を為せ。

名古屋燐寸(株) 大塚 幸夫

2015年度目標は、『Made in Japan』はなぜ高価なものなのかを従業員一人一人が認識し、海外に負けないものづくりに努めていきます。今年も宜しく願います。

ニットウ(株) 平松三千将





昨年は新型設備の導入、敷地の拡張等、先を見越した活動を行いました。今年は、これらを有効活用し、さらなる飛躍の年にしたいと思っております。本年もよろしくお願ひします。

日本クインライト(株) 岡本 尊広

厳しい時代の中、足元を見つめ一歩ずつ、確実に進んでいきたいと思ひます。

則武化学(株) 立木 繁

長年続いたトンネルから脱し、光明が差し込む希望に満ちた1年になる事を祈り、新年のスタート台に立ち上がります。大きな夢、現実の夢、全てに向かって前進あるのみ。そして笑顔絶やす事の無い1年にしたいと思ひます。

(有)花井化成 花井 敏真

今年は、未年です。羊は群れをつくって行動し、暖かくして温厚で優しい性格であると言われていふます。このことを踏まえて、従業員全員が心一つにチーム力を発揮して難しい今年一年を乗り切りましよう！

宝永プラスチック(株) 櫛田 安良

「factor4 next」お客様と共に次のステージへ」。お客様の様々な生産プロセスに最高のソリューションを提供することで、成形工場の課題解決を目指します。本年もよろしくお願ひ致します。

(株)松井製作所 竹中 隆司

「未」は果実が熟してうまみが生じた状態(説文解字)と言われまふす。消費増税の中にあつても、皆様がうまみを実感できる年となりますよう、お祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

(株)名機製作所 山田 晋也

組合創立50周年の今年は特別意義深いものがある。厳しい変化に追従し対応できたからこそ50年がある。大いなる知恵がある。それをお互いが共有し飛躍の年にしたいものだ。

名豊化成(株) 福岡 正喜

2015年、日本モノづくりの矜持を示すのは、ここ中部の地から。ユーシン精機は取り出し機でお客様の生産性向上に貢献して参ります。本年もお引き立て賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(株)ユーシン精機 鈴木 大地



20年勤続以下150名が受賞

第51回永年勤続優良従業員表彰式

更なる飛躍へ決意の言葉述べる

第51回永年勤続優良従業員表彰式が11月15日午後4時より「名古屋国際ホテル」を会場に開催された。今回の受賞者は20年勤続（連合会会長賞）17名、15年勤続（愛知県知事賞）36名、10年勤続（市長賞及び連合会会長賞）47名、5年勤続（協会会長賞）50名の合計150名が表彰を受けた。

表彰式は青年会宇佐美会長（ウサミ化成）が司会をつとめ、組合井上副理事長の開会の辞に次いで、挨拶に立った後藤会長は「今回の被表彰者は150名。皆さんのプラスチック業界への貢献には感謝をしている。引続き会社のために、そして自分のために日々健康に留意して尽くして欲しい」。また、バナナの熟度を喩に会社に



挨拶をする後藤会長

における熟練味を發揮して欲しい旨述べた。

続いて関係諸官庁、関連団体からの来賓紹介が行われ、表彰状の授与に移った。来賓祝辞では、愛知県産業労働部産業振興課古澤課長が、大村愛知県知事の祝辞を代読し、「本日の受賞を契機にその優れた技術と豊富な経験を活かし、企業及び業界の発展と後進の指導・育成に尽力されることを望みたい。また、愛知県としても諸事バックアップして行きたい」旨述べた。

また、受賞者総代名古屋精密金型樋口正二氏より謝辞が行われ、受賞に対する御礼の言葉を「職務に精励し、社業の繁栄、業界の発展を通じて社会に貢献して行きたい」との決意の言葉と共に述べた。最後に後藤名誉会長（ゴトープラスチック）の「社員と会社が一体となって繁栄することを願う」との閉会の辞で終了した。表彰式終了後は、別室において懇親パーティーが開かれ、組合中村副理事長（大京化学）は開会に当たり、「受賞者の皆さんにはリラックスして楽しんでいただくと共に、次へのステップに掛かっていただければ幸い」と述べた。

次いで、名古屋市工業研究所平野所長の発声で乾杯し懇親に移った。パーティー会場は、全員参加によるビンゴゲームで更に盛り上がり、



20年勤続表彰代表のオプロ脇田重成氏



謝辞を述べる名古屋精密金型樋口正二氏

最後に協会児玉副会長（三扇化学）の「皆さんには益々の飛躍と後進の指導育成に当たられることを願いたい」との言葉と中締めでおひらきとなった。

永年勤続優良従業員表彰

受賞者名（20年・15年・10年・5年）

20年勤続

◇連合会会長賞（17名）

〔オプコ〕脇田重成、肥後憲治、木田健志、石黒東雄、本村英雄

〔大喜プラスチック工業所〕坂田正利、

〔藤和ライト工業〕高橋広春、石川寧子

〔名古屋精密金型〕木下春男、長田敬道、樋口正二、一瀬雅彦、橋口成良、畠中隆司、上坂信二

〔則武化学〕早瀬ひとみ

〔名豊化成〕高柳敏弘

15年勤続

◇愛知県知事賞（36名）

〔エンケ〕大働 誠

〔オハラ樹脂工業〕佐々木芳美、清水正一、相羽秀行、白尾嘉英、土井康裕、梅木裕介、高田里栄、

〔オプコ〕澤村トミ、玉田直子、伊藤寛師、湯浅秋彦、伊藤清信

〔金城化成〕和田智子

〔ゴトープラスチック〕後藤美保子、右田和徳

〔鈴木化学工業所〕浅井新三

〔大喜プラスチック工業所〕山本光隆



ビンゴゲームで盛り上がる懇親会



ビンゴゲームで1等に当選した名豊化成寺田敏明氏

〔タイセイプラス〕伊澤慎祐

〔中部エクストロン〕朝日宏次、小林伸行

〔東洋理工〕塩谷友和、田崎将義、都築浩孝

〔藤和ライト工業〕西川将仁、北澤涼子

〔名古屋精密金型〕柴田英明、渡邊祐子、甲斐和幸、江藤浩一

〔則武化学〕櫻井幸子

〔富士化成工業所〕比嘉カルロスソゾ、比嘉トミコトナキ

〔名豊化成〕佐藤 満、寺田敏明

〔山勝工業〕田口輝彦

10年勤続

◇名古屋市長賞（14名）

〔オハラ樹脂工業〕水口大輔、松下弘那、水口裕介、山口宗則

〔ゴトープラスチック〕清水祐明、澤田大輔、

〔千代田合成〕中村倫江、下郷佳照

〔東海プラスチック工業〕須藤陽子

〔藤和ライト工業〕加藤雅規、松平絵美

〔則武化学〕大島真弓

〔富士化成工業所〕仲間ミエコ

〔みづほ合成工業所〕金田幸丈

◇安城市長賞（8名）

〔東洋理工〕壁谷利之、横山好充、石川 大、岩瀬由和、土谷直樹、横山高典、神谷 洋、榎原典明

◇一宮市長賞（3名）

〔和泉化成〕原 直人、内山智博、安達美幸

◇岡崎市長賞（2名）

〔三恵プラスチック〕坪井礼子、

〔大喜プラスチック工業所〕平岩奈津子

◇小牧市長賞（6名）

〔エンケ〕原田理志、水越幸枝

〔三扇化学〕鈴木 薫、岩崎史郎、河田典子、山口真由美

◇東海市長賞（1名）

〔金城化工〕竹内博満

◇連合会会長賞（13名）

〔タイセイプラス〕後藤憲廣、花木大助、大脇実佐子、中内康雅、遠藤靖宏

〔名古屋精密金型〕宍戸政夫、加藤大明、中目光俊、鎌田峻介、瀬上亜季、大久保優也、津口和貴

〔西浦化学〕葛原利昭

5年勤続

◇協会会長賞（50名）

〔和泉化成〕長谷川 綾、山本和弥、日比野洋美、杉村幸祐

〔ゴトープラスチック〕馬場悠吾、平岩誠也、藤井雄大、松原 拓、許 光

〔三恵プラスチック〕藤井幹雄、松本英剛

〔瀬川化学工業〕出口正勝

〔タイセイプラス〕森 祐二、四辻聡人、浦田好将、関谷 隆、内海芳博、古橋宗明、藤田昌彦、櫻庭吉隆

〔千代田合成〕楠居道雄

〔東海プラスチック工業〕室屋幸代、佐藤弘隆

〔東洋裡工〕井上京大、手寫一馬、栢本和子

〔藤和ライト工業〕木村 知、中村 優

〔名古屋精密金型〕平井美聡、岩田剛志、榊原

靖浩、國生泰浩、太田浩司、工藤大樹、米光留美

〔富士化成工業所〕北澤智弘、川濱定男、小林クラウディオ、高田実也子、水野江津子、嶋本メイ、朝野エリザベスガンバ、久納有子、豊田龍子、江端久美子、二股シメノジャーイナ、バサンマネニータ

〔みづほ合成工業所〕中川智博

〔ミワテック〕松山幸司

〔山勝工業〕志村勝也

受賞者の皆さん

20年勤続



脇田 重成



肥後 憲治



木田 健志



石黒 東雄



本村 英雄



坂田 正利



高橋 広春



石川 寧子



木下 春男



長田 敬道



パーティー会場